食品ロス削減（フードバンク）

令和5年9月作成
北海道農政事務所生産経営産業部事業支援課

フードバンク千歳すまいるはーと（千歳市）

フードバンク千歳
すまいるはーと

提供された食品の仕分け

スタッフの皆さん

【組織の概要】

- 団体名：フードバンク千歳　すまいるはーと
- 所在地：千歳市
- 代表者：根本　幸枝
- 活動人数：19名
- 活動開始時期：2021年
- HP：https://smile-heart.jimdosite.com
- 取扱品：加工食品（常温）、農産物、清涼飲料水、米、調味料　※賞味期限が短いものは要相談
- 提供の条件：賞味期限が2か月以上残っているもの

◇【団体発足の経緯】

◆ 代表の根本さんは元々、社会貢献活動に関心があり、様々な活動を行っていた。その活動の中で、フードバンク活動団体の手伝いを行ったことがきっかけで、自身が元幼稚園教諭だったこともあり、特にひとり親とその子供たちを支援したいとの思いから、団体を立ち上げた。

◇【活動の概要】

◆ 毎月1回、ひとり親とその子供たちを対象にフードパントリーを実施している。提供するものは食品のほか、生活必需品もあり、あらかじめ小分けなどはせず、来場者に必要なものだけを選択してもらうことで、食品ロス削減の意識向上も期待している。

◆ 会場には絵本コーナーなどを設置し、親子での時間やスタッフとの会話の時間も楽しんでもらうことで、安心できる居場所作りも心がけている。

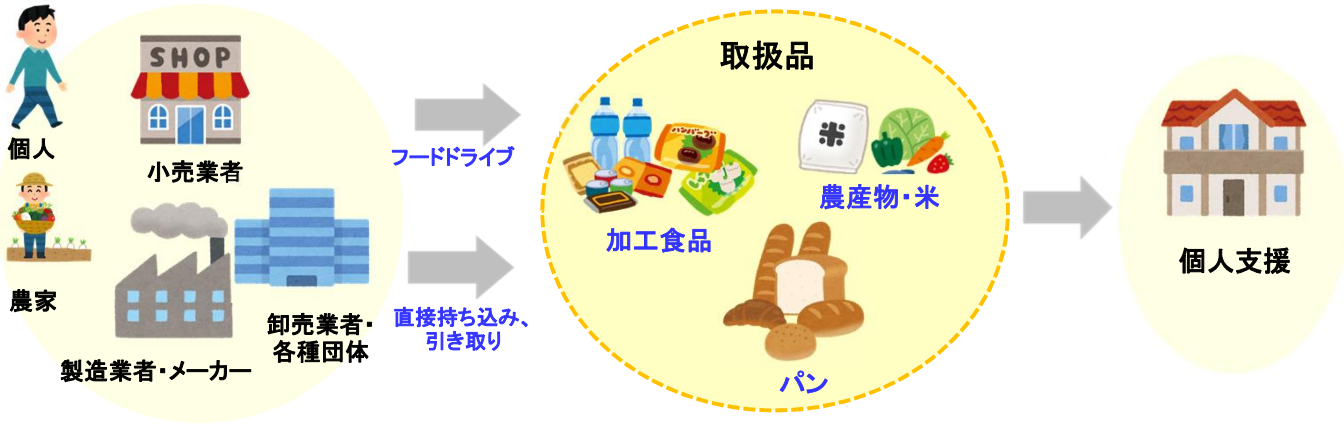
【取組む際に生じた課題と対応方法】

◆ 需要と供給のマッチングが必ずしもうまくいかないこともある。缶詰などの提供は多いが、同じ加工食品でも中高生に人気が高いものはインスタント、レトルト食品でこちらは提供が少ない。

◆ 定期的な提供がないため在庫が安定しない。そのため提供の声がかかった場合は多少無理をしてでも引き取りに出向いたり、保管方法を工夫している。

◆ 小さな団体なので恒常的に活動資金は厳しい状況にある。ハードルの低い助成などがあれば大変ありがたい。

フードバンク千歳すまいるはーとの食品取扱いのフロー図



【今後の展望】

◆まだまだ支援を必要としている家庭に活動を知られていないと実感している。知名度アップの取組をしていきたい。

◆究極的にはフードバンクのような団体が必要のない社会になってもらいたい。